

令和2年度地区文化祭 依那古ふれあい文化ウィーク開催

例年12月第1日曜日に開催されている依那古ふれあい文化の祭りですが、本年度は新型コロナウイルスの感染拡大予防を考慮して、開催方法を変更して地区市民センターで11月21日(土)～12月6日(日)の16日間、「依那古ふれあい文化ウィーク」として開催されました。

期間中は市民センターの和室を利用した作品展示には延べ220名の方が、更に土日土日に開催された企画イベントには延べ128名の方が参加されました。

作品展示

地域の皆さんや公民館サークルの皆さんが趣味として、生涯学習として作られたの絵画や書、俳句や写真・手芸作品、また各区で開催されているイキイキサロンでの陶芸作品などが並び、依那古小学校児童の作品も合わせ250点以上の作品が市民センターの和室に並べられました。



新型コロナウイルスの影響でサークル活動やサロンの活動が出来なかったため、手芸作品などの展示は例年よりは少なかったものの、2作品ずつ並べられた小学生の作品は素敵な作品ばかりで、訪れた方々は一様に、学年ごとに工夫された元気一杯の作品に感心していました。

新型コロナ感染予防として“密”を避けるための処置として2週間の展示期間で開催されましたが、平日の昼間の空いた時間に見に来られる方や、一度見に来てまたお友達を誘って来られる方もあり、従来の開催方法とはまた違った形でゆっくりと見学されており、これもまた新しい様式での文化祭となっていました。



和室の一角には森寺区の川本さんのミニチュア doll ハウス、押し絵や羽子板等も週替わりで展示され、細かい細工でリアルに作られた作品に、多くの方が見入っていました。

文化ウィークの企画イベントの様子は裏面もご覧ください。

文化ウィーク企画イベント

期間中には歴史散策や健康づくり、産業振興などの事業も兼ね合わせた内容のイベントも企画され、新型コロナウイルスの感染防止対策も考えながら開催されました。

11/21(日)

『歴史探訪講座、歴史散策ウォーキング』
～2つの猪田神社のミステリーを探る～

下郡と猪田の2つの猪田神社、さらに森寺の長隆寺周辺を歩き、それぞれの歴史や地域における役割など、依那古の歴史を学びながら散策ウォーキングが開催されました。

参加者はなかなか訪ねることのない猪田の猪田神社や真名井の井戸も見学して新しい発見もしていました。



11/22(月・祝)

『子ども工作体験、万華鏡作り』
～ビー玉万華鏡を作ってみよう～

覗いてみると、光が幻想的に組み合わせられる万華鏡でビー玉を使った万華鏡作りが行われました。簡単なキットで用意されたものを使って、親子や友達と一緒に作る体験が行われ、参加者は紙の筒に好きな色紙を貼ってデコレーションして万華鏡を完成させて、出来上がった万華鏡を覗いて楽しんでいました。



11/28(土)

『健康づくり、ニュースポーツ体験講座』
～ボッチャをやってみよう～

コロナの影響で中止となった体育イベントやカローリング大会に変わるものとして計画された企画で、来年のパラリンピックでも行われる“ボッチャ”を楽しみながら体験しました。

簡単で、平らな場所があれば出来るボッチャはサロン等でも取り入れてもらえるので、地域でも広がればと思います。



11/29(日)

『依那古農業体験塾、栗の栽培に挑戦』
～庭先や畑に“栗”を植えてみませんか～

これまで文化祭と同時開催されていたじば産収穫祭も開催が難しくなり、少子高齢化の影響で依那古地区内でも耕作放棄地が目立つようになってきており、農業に触れる機会を作ろうと企画・開催されました。

「農業法人・えん」の協力で、参加者は栗栽培だけではなく、野菜作り全般を学んでいました。



12/5(土)

『健康づくりと身体のケアの体験講座』
～ピラティスに触れてみよう～

普段なかなか身体を動かす機会が少なくなっている中で、筋力アップと体幹を鍛える運動である“ピラティス”の体験講座が依那古小学校の体育館で開催されました。

2時間と体験講座としては長かった様ですが、転倒防止や姿勢の矯正にもつながる運動に真剣に



12/5.6(日)

『花咲草会 園芸体験』
～寄せ植えと正月飾り作り～

毎年、文化の祭りで行われる花咲草会さんの寄せ植え体験と正月飾り作りが行われました。

花咲草会さんでは10月から寄せ植え用の葉ボタンを種から育てて、正月飾りの材料も分担して準備されて、参加した方々は思い思いに寄せ植えを作っていました。お正月には綺麗な寄



依那古地区防災訓練のお知らせ

- ◆日時 ; 1月24日(日) 午前8時
- ◆想定 ; 伊賀市内で震度7の地震発生
- ◆訓練 ; 地震後の安否確認、情報伝達訓練
- ※住民参加 ; “黄色いタオル”での安否連絡

コロナ禍での感染防止を考えて、本年度の防災訓練は、安否確認に重点を置いた訓練が行われます。

より早く安否を知らせる、そしていち早く救助や救援が行われるようにという訓練です。各戸配布されたチラシをご覧ください、全員参加をお願いします。